

令和7年3月27日発表 担当課:熊谷図書館

タイトル

重要文化財 埴輪 短甲の武人(レプリカ)の特別展示

1. 日時 令和7年3月28日(金) 15時00分~令和7年4月30日(水) 17時15分

2. 場所 熊谷市役所本庁舎1 Fロビー

3. 事業概要

市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室では、熊谷市役所本庁舎1Fロビー 「はしていじゅうようぶんかざい」はにおったとう。 ぶじん において、国指定重要文化財「埴輪 短甲の武人」 (レプリカ)を特別展示しま

会期:令和7年3月28日(金)から令和7年4月30日(水)まで

開催日:熊谷市役所本庁舎開庁日に同じ

会場:熊谷市役所本庁舎1 F ロビー (熊谷市宮町二丁目47番地1)

時間:午前8時30分から午後5時15分まで

※初日のみ午後3時から

費用:入場無料

4. 特徴やPRポイント

「埴輪 短甲の武人」は、昭和33年に国指定重要文化財となった人物埴輪で、 熊谷市の歴史を語るうえで欠かせない重要な埴輪です。日本の初期美術を示す代表 例とされ、教科書や資料集などにも採用されていました。

市立熊谷図書館では、熊谷の文化・歴史をPRし、熊谷の誇りを高めることを目的とした、展示品レプリカ作製事業を実施しています。その成果として今年度は「埴輪 短甲の武人」のレプリカを作成しました。

広く皆様に知っていただくため、特別展示として公開しますので、ご鑑賞いただければ幸いです。

なお、特別展示後は、市立熊谷図書館3F郷土資料展示室で常設展示いたします。

5. その他

展示数 埴輪1点

※ 資料の有無(有 ・ 無)※ 市HPの掲載(有 ・ 無)担当者 熊谷図書館 蔵持

連絡先 048-525-9463 熊谷市立図書館HP→



レプリカの元となった資料「埴輪 短甲の武人」



名称 「埴輪 短甲の武人」

(国重要文化財 指定名称:埴輪武装男子像 指定年:昭和33年)

寸法 全高:640 mm×最大幅:320 mm×基底部径:233 mm

出自 明治9年に熊谷市の中条古墳群のうち鹿那祇 東 古墳より出土

根岸武香が所有の後、東京国立博物館へ

年代 古墳時代 6世紀 所蔵者 東京国立博物館

















画像出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp)